

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	イ 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、光ファイバーの大幅な値下げが必須であると考え。私自身のエリアはNTTの光ファイバーの提供エリアであるが、一軒家でネットとプロバイダーと光電話込みで7000円以上かかる。5000円以下にならないかぎりには光に乗り換える気は全くないです。現状光ファイバーの他社への貸出し料金が高く、料金が値下げされないので、他社への貸出し料金を大幅に値下げするのが必須であると考え。料金を大幅に値下げできないならば、NTTから光の施設を切り離し、全通信会社による共同運営とし、値下げすべきである。